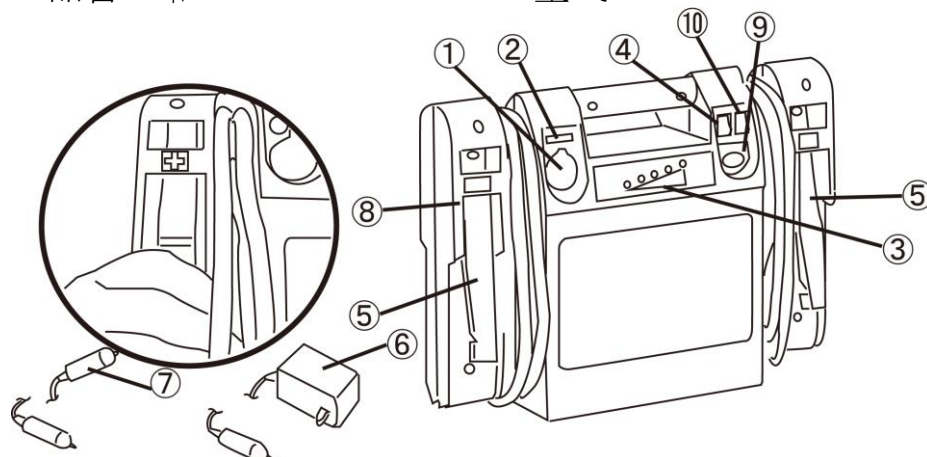


取扱説明書

ニューパワー・ステーション DC12V

品番：#33230000 型式：UW212

●各部名称



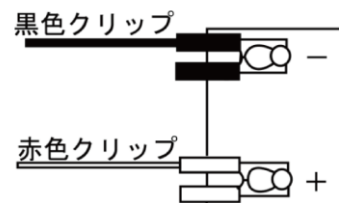
①	ソケット	④	テストスイッチ	⑦	DC用充電アダプター	⑩	LEDライトスイッチ
②	10Aヒューズ	⑤	クリップ	⑧	クリップホルダー		
③	電源容量表示ランプ	⑥	AC100V充電アダプター	⑨	LEDライト		

1. 充電方法

- ①バッテリーの状態によりますが、5～13時間で100%満充電になります。**連続24時間以上の充電は絶対にしないで**下さい。
- ②13時間充電しても満充電にならない場合は、バッテリーの消耗が考えられます。
- ③必ず使用後、及び**未使用でも、3ヶ月毎に充電**して下さい。
- ④AC電源で充電をする場合は、付属のAC100V充電アダプターを家庭用コンセントと本機ソケットに差し込んで下さい。
- ⑤DC電源で充電をする場合は、乗用車（DC12V車）のエンジンを始動させて、付属のDC用充電アダプターを使用して、アクセサリソケットと本機のソケットに接続して下さい。**DC24Vバッテリーの車では充電出来ません。**
- ⑥充電アダプターをソケットから抜いて**テストスイッチ**を押して100%の電源容量表示ランプが点灯したら満充電です。
- ⑦10Aヒューズが溶断した場合は、同等ヒューズと交換して下さい。10A以外のヒューズは取り付けしないで下さい。
- △**AC100V充電アダプターを本機の充電以外に使用しないで**下さい。

2. 使用方法

- ①車のイグニッションキーをOFFにして下さい。
- ②目を保護する眼鏡を掛けて、身に付けている貴金属を取り外して下さい。
- ③赤色（+）クリップをバッテリーの陽極（+）端子に、黒色（-）クリップをエンジンブロック等のアースが取れる場所に確実に接続して下さい。この時、**クリップ（コード）がベルトやファンに接触しない様に注意**して取り付けして下さい。
- ④イグニッションキーを回してエンジンを始動させて下さい。もし、エンジンが始動しない時は、クリップをバッテリーに接続したまま、約3分後に再始動を試みて下さい。尚、**セルを6秒間以上、始動させないで**下さい。
- ⑤エンジン始動後、先ず黒色クリップから外し、その後、赤色クリップを外して、**両方のクリップを必ずクリップホルダーに挟み込んで固定してから保管**して下さい。
- ⑥LEDライトスイッチを（I）にすると点灯し、（O）にすると消灯します。



3. 注意事項

△**危険事項**（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①エンジン始動時にクリップは決して取り外さないで下さい。スパーク、爆発、火災の原因になります。
- ②塩害、塵塵、可燃性ガス、可燃性物質、火の気の無い、風通しの良い場所で使用して下さい。火災の原因になります。
- ③本機の充電液の液が漏れて身体、目に付着した場合、直ちに洗い流して、医師の診察を受けて下さい。
- ④赤色クリップと黒色クリップを接続（接触）させたり、本体や充電コード、クリップに他の金属類を差し込んだり、**接続しないで**下さい。又、**導電性のある場所に、クリップを置かないで**下さい。スパーク、爆発、火災の原因になります。
- ⑤本機のバッテリーを、充電しながら、車輛のバッテリーにクリップを接続してエンジン始動作業をしないで下さい。
- ⑥車輛に積載して移動する場合は、**周囲に導電性、ショートする物が無い、安定した場所に立てて固定して**下さい。
- ⑦本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。事故に繋がる恐れがあります。
- ⑧本機は、乗用車（DC12V車）鉛バッテリー専用のエンジン始動補助機です。**充電は出来ません。**尚、全ての乗用車（DC12V車）のエンジンの始動を保証する物ではありません。
- ⑨凍結したバッテリーには、使用しないで下さい。
- ⑩本機は防水仕様ではないので、水を掛けしないで下さい。又、雨天時、水が掛かる環境では使用せず、屋内で保管して下さい。
- ⑪本機に重い物を載せたり、落下し易い場所での使用は不可です。
- ⑫本商品を使用及び取り付けの機器（乗用車、トラック、各種電源等）の取扱説明書も合わせてご確認の上、使用して下さい。

バッテリー交換手順書

●バッテリー仕様変更のお知らせ

ニューパワー・ステーション（#33230000、#33230020、#33230100、#33230500）及び、パワー・ステーションW（#33233000、#33233100）の交換バッテリー仕様変更に伴い、取付方法が変更となりました。

本書を参考に、バッテリー交換作業を実施してください。作業時は**ゴム手袋・保護メガネを必ず着用**してください。

- パワーステーション本体に巻かれている、赤黒ケーブルをそれぞれ外してください。この際、**赤黒クリップが接触しないように絶縁物に挟むか、クリップ同士の距離を離す**ようにしてください。
- パワーステーション本体に取り付けされているタッピングネジを取り外してください。
ニューパワー・ステーションの場合：本体表面（スイッチ側）のタッピングネジ5本を取り外してください。○部分3本は長いネジ、□部分2本は短いネジを使用していますので組み付け時は注意してください。続いて、本体裏面も同様の手順でタッピングネジ5本を取り外してください（図1参照）。
パワー・ステーションWの場合：本体裏面のタッピングネジ○部分8本を取り外してください（図2参照）。

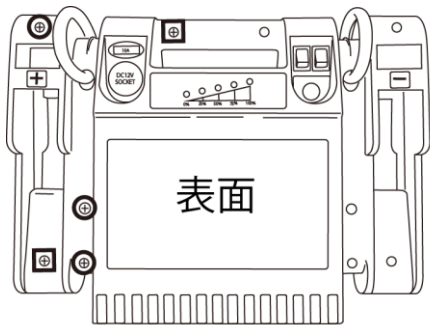


図1

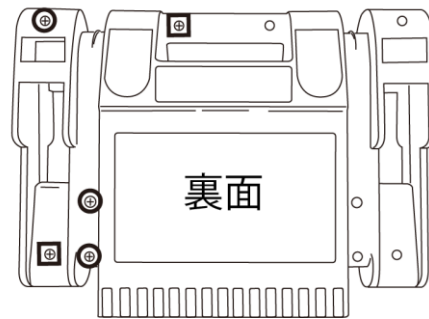


図2

- 本体裏面のカバーを取り外し、バッテリーをパワーステーション本体から取り外してください。
 ※バッテリー交換作業時に火気を近づけたり、取り外し順序を誤ると引火や爆発の原因となります。
 ※**バッテリーの+端子と-端子をレンチなどの金属で接触させると、火花が発生し、引火爆発の原因**となります。
ニューパワー・ステーションの場合：8mmのレンチなどを使用して、①黒色ケーブル（-）、黒色配線（-）側のボルト・ナットをバッテリーの-端子から取り外してください。続いて、②赤色ケーブル（+）、赤色配線（+）側のボルト・ナットをバッテリーの+端子から取り外し、バッテリーをパワーステーション本体から取り外してください。（図3参照）。
パワー・ステーションWの場合：8mmのレンチなどを使用して、①黒色接続ケーブル（-）側のボルト・ナットをバッテリーAの-端子から取り外してください。続いて、②赤色接続ケーブル（+）側のボルト・ナットをバッテリーAの+端子から取り外し、バッテリーAをパワーステーション本体から取り外してください。（図4参照）。
 バッテリーBについても、③黒色ケーブル（-）、黒色配線（-）側のボルト・ナットをバッテリーBの-端子から取り外してください。続いて、④赤色ケーブル（+）、赤色配線（+）側のボルト・ナットをバッテリーBの+端子から取り外し、バッテリーBをパワーステーション本体から取り外してください。（図4参照）。

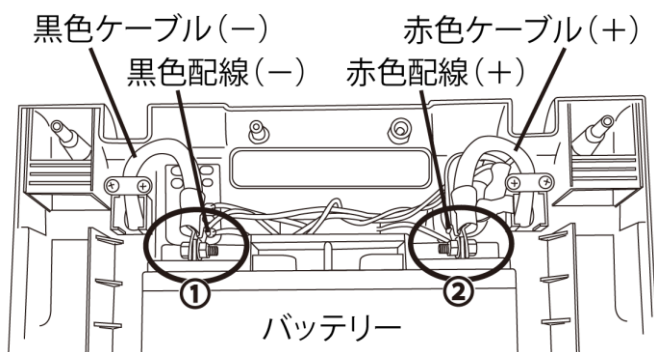


図3

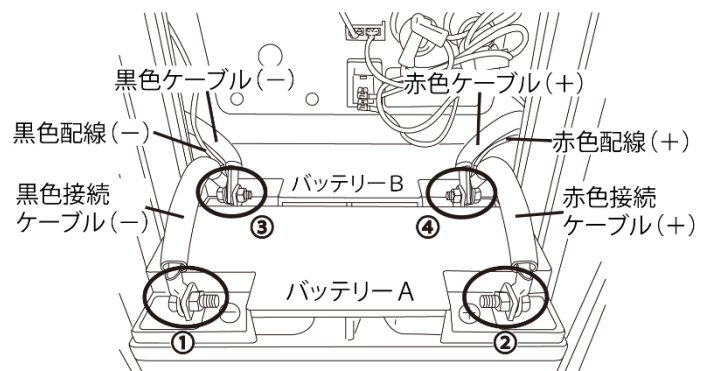


図4

(4) 交換バッテリーに付属品のスポンジシートを貼り付けてください。ニューパワー・ステーションの場合は前後に1枚ずつ貼り、パワー・ステーションWの場合はケースと接触する面に2枚並べて貼ってください。

(5) パワーステーション本体に交換バッテリーを取り付けしてください。

ニューパワー・ステーションの場合：図5を参考に、赤黒ケーブルの取り回しを変更してください。8mmのレンチなどを使用して、①赤色ケーブル(+)、赤色配線(+)をボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで、バッテリーの+端子に固定してください。続いて、②黒色ケーブル(-)、黒色配線(-)をボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで、バッテリーの-端子に固定してください(図5参照)。

固定時に、赤黒ケーブルをケース側に指で押し付けるようにして固定してください(図6参照)。

パワー・ステーションWの場合：図7を参考に、赤黒ケーブルの取り回しを変更し、バッテリーBをパワーステーション本体にセットしてください。

8mmのレンチなどを使用して、①赤色ケーブル(+)、赤色接続ケーブル(+)、赤色配線(+)をボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで、バッテリーBの+端子に固定してください。続いて、②黒色ケーブル(-)、黒色接続ケーブル(-)、黒色配線(-)をボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで、バッテリーBの-端子に固定してください。続いて、③赤色接続ケーブル(+)をボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで、バッテリーAの+端子に固定してください。最後に、④黒色接続ケーブル(-)をボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで、バッテリーAの-端子に固定してください。

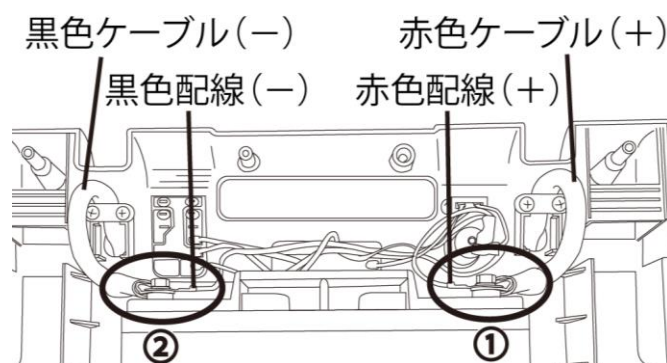


図5



図6

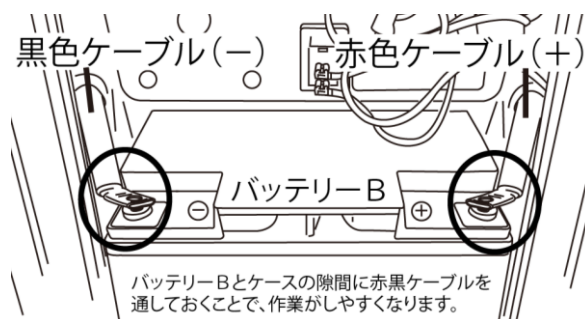


図7

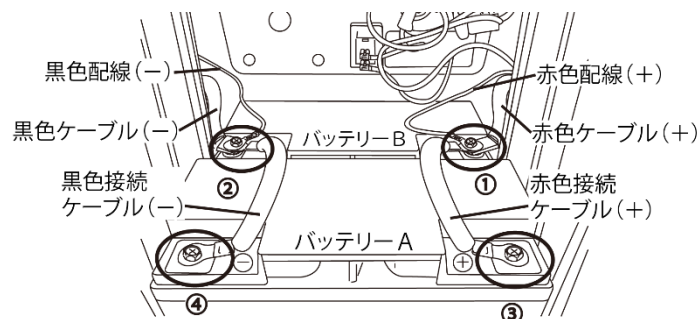


図8

(6) 本体裏面カバーを取り付け、タッピングネジを締め付けてください。

④の工程でバッテリーに貼り付けしたスポンジシートを押さえ込むように本体裏面カバーをセットし、②の取り外し工程を参考に、タッピングネジを締め付けてください。

本体裏面カバー取り付け時に、赤黒配線を挟み込まないように注意してください。

(7) タッピングネジの締め付け完了後、テスターなどで赤黒クリップからの出力を確認してください。

必要に応じて、充電作業を実施してください(ニューパワー・ステーション/パワー・ステーションWの取扱説明書内『充電方法』を参照)。

